

こう えん かい
講 演 会

石垣島の

かい てい い せき
海底遺跡と

な ぐら わん
名蔵湾の

ふしぎ
不思議



琉球王国時代の「臺」



屋良部沖に眠る水中文化遺産
©沖縄県立埋蔵文化財センター

全長2.1mの7号鉄锚



最新研究で分かってきた海の中

石垣島の屋良部沖に、琉球王国時代の海底遺跡が眠っていることを知っていますか？
またお隣の名蔵湾では、世界でもめずらしい海底地形やサンゴが発見され、
魚たちの大切な“すみか”になっていることも分かってきました。
まだまだ新しい発見が続く島の「宝」について、長年、石垣島の自然や文化財などを
調べてきた5人の研究者が、最新の研究内容を分かりやすくご紹介します。



日時

12月5日(日)

13:00-16:00 <開場 12:30>

会場

石垣市民会館 中ホール
石垣市浜崎町1丁目1番2号

定員：先着150名

感染症対策ガイドラインにより、
ご入場可能な人数を制限させていただきます。
何卒ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症 対策について

本講演会は各自治体と会場のガイドラインに沿って
感染症対策を実施いたします。体調が悪い方や、外出
自粛要請等が発令されている地域からお越しの方の
ご参加はご遠慮ください。ご協力お願いいたします。

マスク着用

手指の消毒

検温

間を空けて



▶ お問い合わせ

九州大学 比較社会文化研究院
せんかいてい 浅海底フロンティア研究センター

Eメール：seafloor@scs.kyushu-u.ac.jp

ホームページ：https://isgs.kyushu-u.ac.jp/~seafloor/home/

この講演会は JSPS 科研費 JP21H04379 の成果の一部です。



第 1 部

海底遺跡(水中文化遺産)の不思議



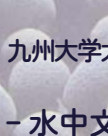
かたぎり

ちあき

片桐 千亜紀

沖縄県立埋蔵文化財センター/
九州大学大学院比較社会文化研究院

『琉球王国時代の港湾遺跡と沈没船
-屋良部沖海底遺跡の価値とは-』



なかにし

ゆみこ

大阪府教育庁/
九州大学大学院比較社会文化研究院

中西 裕見子

『屋良部沖海底遺跡の楽しみ方
-水中文化遺産のスペシャルティダイバーコース-』



第 2 部

名蔵湾の不思議



かん

ひろのぶ

菅 浩伸

九州大学大学院地球社会統合科学府/
浅海底フロンティア研究センター

『名蔵湾の地形とサンゴ群集
-大発見！ここにしかない特別な生態系-』

国立研究開発法人 水産研究教育機構
水産技術研究所

ななみ

あつし

名波 敦

『名蔵湾で育つ魚たち -サンゴとの関わりを探る-』



ふじた

よしひさ

藤田 喜久

沖縄県立芸術大学 全学教育センター

『石垣島の「湾」環境：砂泥に暮らす生き物たち』